

社協だより

はんど ♡はんど

No.138

平成30年3月1日
発行



平成30年2月3日(土)
『地域支え合いフォーラム』を開催しました。



今号の話題

- ②～③ 法人化40周年記念事業
「地域支え合いフォーラム」を開催
- ④ ふれあいサービスセンターが変わります
- ⑤ 平成29年度の主な社協事業について
- ⑥ 表彰状授与式を開催
- ⑦ 自動販売機設置状況について
車椅子、障害者等移送車貸出事業
- ⑧ おとなの知恵袋講座募集
あんしんサポートネットのお知らせ
- ⑨ 心配ごと相談所のお知らせ
寄附、広告
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ ふれあいいいききサロン No.19

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049 - 283 - 1597

FAX 049 - 289 - 3911

※電話・FAX 番号を確認のうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

HP <http://sakadoshakyou.jp>

坂戸市社協

検索

「地域支え合いフォーラム」を開催

「みんなが力を発揮できる笑顔が輝くまちづくりを」

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療、介護、住まい、生活支援及び介護予防が一体的に提供される仕組みを「地域包括ケアシステム」と呼び、坂戸市でも、このシステムの充実に向けて取り組んでいます。

平成30年2月3日(土)に坂戸市文化会館において、坂戸市等と開催した「地域支え合いフォーラム」には、公益財団法人さわやか福祉財団会長の堀田力氏を講師に招き、600名を超過する市民の方々が参加されました。

フォーラムでは地域包括ケアシステムの要となる「地域の助け合い」についての講演や、既に実践されている方々の活動報告等が行われました。

第1部

基調講演

さわやか福祉財団

会長 堀田 力氏



本日は「坂戸市を最期まで安心して暮らせる街にしたい」という思いをお持ちの方にたくさんお集まりいただいています。私が申し上げたいのは、日本が大きく変わりはじめるとのことです。今までは困ったことがあれば行政がなんでもやりますという社会でしたが、行政の

財政が厳しくなり、自分達でできることは自分達でやりましょう。自分達で助け合って温かい絆でこの高齢化社会を安心して暮らせるようにしましょうと社会が大きく動いています。

地域包括ケアシステムとは、「人生の最期まで住み慣れた街で暮らすための仕組み」になりますが、そんな簡単にはできないだろうと思う方も多くいると思います。この地域包括ケアシステムを構築するためには2つの壁があります。

1つ目は、医療・福祉の専門職の責任です。24時間365日いつでも在宅生活をする高齢者をフォローできる医療・福祉の体制を構築することです。

2つ目は、今日のフォーラムのテーマである在宅生活をする支援を要する高齢者を地域のみならずで支え合って暮らすことができることです。

ひと昔前の日本では近隣同士で支え合いをしていましたが、これからは地域全体で高齢者を支える仕組みへと変革していくことを期待してい

ます。要支援、要介護者が増加する現代では、年々介護保険料が高騰し、高齢者を支える担い手も不足しています。介護保険料の高騰を抑えるためにも、自分自身が生きがいを持って元気に暮らしていくためにも、幅広い助け合い活動の仕組や参加が必要となります。

この地域支え合い活動の推進を、本日まで参加の市民の皆様と坂戸市、第1層生活支援コーディネーター(※1)、第2層生活支援コーディネーター(※2)が一丸となって構築していくことを心より期待しております。

※1 第1層生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)は、坂戸市社会福祉協議会が担当し、市全体の支え合い活動を推進します。

※2 第2層生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)は、市内4圏域に分かれる地域包括支援センターが担当し、各圏域で支え合い活動を推進します。

第2部

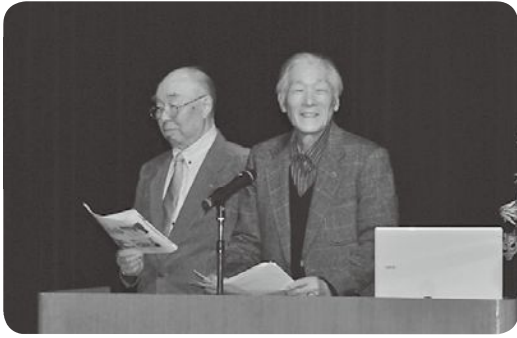
パネルディスカッション

●岳寿会

(UR北坂戸団地
老人クラブ)

昭和49年6月に結成され、現在43年目を迎えている「岳寿会」は、毎年の活動の目標(テーマ)を決め、「健康長寿⇨生涯現役」をキーワードに多様な活動を行っています。

現在では、岳寿会会員の共助組織として「お助け合ひ隊」を組織し、掃除、買い物、食事作り、安否確認等の困りごとをお手伝いする支え合い活動をしています。



岳寿会 安田 克己氏(左)
田中 良喜氏(右)

●花みず木サロン

(つつさい
花みず木町内会)



花みず木サロン 守田 イツミ氏

平成27年から「高齢者の孤立化、引きこもりを少なくしたい」との思いから、サロンを立ち上げました。

体を動かす、指先を使う、聴覚を使った気分のリラックas等を図る活動を中心に行っています。

参加することにより良き話し相手ができた、健康への体力づくり、知人が増えたなど、近所の助け合いが広がっています。

●「さかつち」

エンジョイサークル
(東坂戸住宅管理組合)

介護予防の一環として坂戸市がすすめていた「さかどお達者体操」を高齢者のふれ合いの場作りとして地域に呼びかけたのがきっかけで、現在では多くの居住者の方が参加しています。参加者は体操による筋力強化を実感しており、笑いが増え日常生活の幅が広がったとの声が多くあがっています。

このサークルへの参加をきっかけに、それ以外の地域の催しに参加するようになったなど参加者同士のフォローの輪も広がっています。



「さかつち」エンジョイサークル
岩崎 幸枝氏

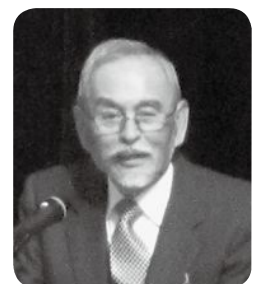
～社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会法人化40周年を迎えて～

法人化40周年になりますがこの間の社会の変わり様は目を見張るものがあります。40年前には認知症・少子高齢化・活断層などの言葉は一般的ではありませんでした。特に高齢化のスピードは速く、40年前の1980年頃の高齢化率(全人口に対する65歳以上の人数)は9%前後で現在の約28%と比べて20%も低かったのです。高齢化の急速な進行に代表されるように近年における社会情勢は激しく変化しています。

地域においては核家族化の進展や生活様式、価値観の多様化等により、社会的孤立や支え合いの機能が低下し、様々な課題を抱えた個人や家族の増加が顕在化しています。このような社会現象に対応するのが福祉ですが、公的な制度だけでは対応が難しいのが現状です。

このようなことから、坂戸市と坂戸市社会福祉協議会は車の両輪となって「みんなが主役 誰もが幸せに暮らせる支え合いのまちさかど」を基本理念に、福祉サービスの充実を図ってまいりました。特に、福祉計画に盛り込まれた各種施策を推進し、地域の福祉基盤の整備・拡充に力点を置いて継続的に活動してまいります。

40周年を機に、地域福祉を推進する中核的な組織として、介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業あるいは市民後見人制度などの新しい制度に積極的に取り組み市民への福祉サービスの推進に努めて行く所存です。



社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会 会長 恒川 勝

平成30年4月1日から

「さかどふれあいサービス」が変わります

「さかどふれあいサービス」は、住民の助け合いの気持ちから平成7年度に発足して以来22年間、地域の皆様の参加と協力により”お互い様”の精神で高齢者や障害者(児)等のお宅の掃除や洗濯など、家事のお手伝いをしてまいりました。

今後は、今まで以上に急速な高齢社会が進み、介護保険制度等の公的なサービスだけでは対応が困難になっていくことが予測されております。

「さかどふれあいサービス」は、誰もが安心して住みなれた地域で暮らし続けることができるよう、事業の継続性と利用者ニーズへの柔軟な活動を目差し、次のとおり変更いたします。

利用料の変更

1時間あたり **700円 → 800円**

30分あたり **350円 → 400円**

800円を協力会員の実費弁償費として支払います。

土日も支援可能に

活動日を増し、利用者ニーズに応えられるよう、支援日を拡大しました。就労している方にも地域の方々の支援に参加、協力いただけるよう土曜日の支援も可能にしました。

* 支援内容も掃除、洗濯、買い物などの家事を中心に「生活支援」として活動内容を充実しました。

新任協力会員研修会を 実施します

さかどふれあいサービスに、ご協力いただける協力会員の募集を随時行っています。

安心して利用、活動ができるよう活動開始前に研修を受けていただきます。

日 時 平成30年4月18日(水)

午後1時30分～3時30分

会 場 坂戸市福祉センター

会議室

内 容 家事援助の対応についての講話と実技

対 象 市内在住で18歳以上の心身共に健康で地域福祉活動に理解のある方

参加費 無料

申込み・問合せ

坂戸市社会福祉協議会まで



協力会員の活動

食事の支度・片付け、衣類等の洗濯や補修、住居等の清掃・整理整頓、買い物、外出の付き添い、薬の受け取り、話し相手など

※身体介護は行いません。

■実費弁償費

1時間 800円



平成29年度社協事業を振り返って

6/24 『市民後見人を学ぶ』講演会



成年後見制度や市民後見人が暮らしに活用できることを知っていただくための講演会を開催しました。

7月 市民後見人養成講座(基礎編)



市民が後見業務の新たな担い手として活動できるよう講座を実施しました。

8月 『夏！体験ボランティア』



高齢者施設等の話し相手や保育園などの体験メニューに244名が参加しました。

9/3 『災害ボランティアセンター設置訓練』



大規模災害を想定した、坂戸市総合防災訓練に参加し、「災害ボランティアセンター設置訓練」を行いました。

10/1 『赤い羽根共同募金』スタート



赤い羽根共同募金

駅やスーパー、「福祉であいの広場」などで街頭募金を行いました。

11/5 『福祉であいの広場2017』開催



勝呂公民館において、市内福祉施設やボランティア団体による福祉の体験・展示などを行い、多くの皆さんに会場いただきました。また、同館で、「夏休み福祉ポスターコンクール」の表彰式やその作品展示も行いました。

11/14 『坂戸市敬老会』開催



坂戸市との共催で、さかどお達者体操や金沢明子歌謡ショーを楽しんでいただきました。

11/22～ 『地域福祉カレッジ』開催



「傾聴」をテーマに相手の話を聴き、相手に寄り添うコミュニケーションの技法を学びました。

おとなの知恵袋講座を開催

■ いざというときの救急・防災教室



AEDの操作などを学ぶ

■ リンパマッサージ教室



リンパマッサージを学ぶ

■ シニア向けタブレット教室



タブレットの正しい使い方などを学ぶ

地域の福祉貢献に敬意を表して

平成29年度

表彰状授与式



2月20日(火)坂戸市福祉

センターにおいて、多年にわたり社会福祉事業の進展に功績のあった方、福祉事業の推進に多額の金品等をご寄附いただいた方、坂戸市社会福祉協議会法人化40周年に際して、福祉事業の推進に貢献された方々へ感謝の気持ちを込め、表彰が行われました。

有功表彰

本会役職員、評議員、福祉委員、委員会委員、心配ごと相談員、ボランティア活動者・団体及び本会事務局職員で、誠実に役職に精励した者。
社会福祉事業に対し顕著な功績がある者。

善行表彰

- ・末森 克彦(理事)
- ・伊達 幸夫(福祉委員)
- ・山我 泰世(福祉委員)
- ・高橋 宏(福祉委員)
- ・鈴木 清美(福祉委員)
- ・只野 洋子(福祉委員)
- ・中澤 幸子(福祉委員)
- ・中尾 セツ子(福祉委員)
- ・すえひろぼんぽ(りん (ボランティア活動団体)

- 社会福祉事業資金並びに共同募金、歳末たすけあい事業に多額の金品等を寄附した者
- ・日本ホーリネス教団 坂戸キリスト教会
 - ・川越露商組合
 - ・西入間遊技業防犯協力会
 - ・芳友珠算塾生徒一同
 - ・坂戸鶴ヶ島仏教会

法人化40周年特別表彰

- ・NEXUS株式会社
- ・Dステーション
- ・株式会社いるま野サービス

◆長年にわたり社協事業に貢献した地域住民

- ・安藤 充子
- ・柘植 カツ
- ・國府 富子
- ・川野 愛子
- ・田中 照代
- ・小熊 百合子
- ・岡田 陽子
- ・菅野 陽子
- ・保田 秀子
- ・関原 勝

◆地域福祉事業推進費還元型自動販売機の設置協力団体

- ・鈴ヤ商事株式会社

◆継続的に金品等の寄附者

- (法人化30周年特別表彰後)
- ・坂戸双葉山草会
 - ・勝光寺護持会
 - ・山田 健雄
 - ・坂戸山草会
 - ・坂戸市くらしの会
 - ・福島県人会
 - ・坂戸市菊花会
 - ・坂戸市シルバー人材センター
 - ・西坂戸山車保存会
 - ・武蔵城山はやし会
 - ・日本キリスト改革派 坂戸教会
 - ・連合埼玉 川越・西入間地域協議会 株式会社ベルク (敬称略)

地域福祉事業推進費還元型自動販売機設置状況

地域福祉還元型の自動販売機の売上金の一部は、地域福祉事業の財源に充てられます。

| | 設置場所 | 売上本数 (本) | 還元金額 (円) |
|----|-----------------------------|-------------|-------------|
| 1 | 鈴や商事株式会社 【4台】 | 31,886 | 557,691 |
| 2 | 大智寺 | | |
| 3 | 宗福寺 | | |
| 4 | (有)原産業 | | |
| 5 | 神保様所有地 | | |
| 6 | (有)錦江資材 | | |
| 7 | (有)安野自動車 | | |
| 8 | 誠光産業(有) | | |
| 9 | (株)ケアソリューションズ 【デイサービス悠々】 | | |
| 10 | 埼玉環境衛生(株) | | |
| 11 | 坂戸市福祉センター | | |

平成29年1月～12月

この自動販売機を設置いただける場所(企業・自治会館等)を募集しています。設置費用や電気代等のご負担は一切ありません。設置場所の提供をいただける場合は、坂戸市社協までご連絡をお願いします。
TEL (283)1597



車椅子貸出事業



急に車椅子が必要になった方(ケガ、通院、旅行等)や、車椅子の学習をしたい方に無料で最長3か月間貸出しています。

- ・自走式 タイヤが大きく、自分で回して進むことができます。
- ・介助式 タイヤが小さく、介助者が後ろから操作します。

障害者等移送車貸出事業

車椅子を利用する方が社会参加の促進、日常生活の向上を図るため、病院や旅行など外出する際、車椅子に乗ったまま乗り込み可能な福祉車両(軽自動車)を貸出しています。

利用 方法

事前に利用登録が必要です。利用料は無料ですが、走行距離に応じて燃料費を負担していただきます。原則として運転はご家族の方をお願いしています。



「おとなの知恵袋」講座

美文字教室

冠婚葬祭などで自分の名前や住所を美しい字で書けるようになりたいと感じている方、美文字に挑戦してみませんか。

- 日 時** 4月19日(木)、5月28日(月)
各回午後2時～午後4時
※全2回(2日間参加できる方)
- 場 所** 坂戸市福祉センター 会議室(2階)
- 講 師** 築 森(つき もり)氏
- 対 象** 市内在住者、在勤者、坂戸市福祉センター利用者
- 定 員** 定員20名(先着順)
- 参 加 費** 500円(教材費・筆ペン代)
- 申 込 先** 3月9日(金)午前9時から坂戸市社会福祉協議会で電話にて受付します。



あんしん生活を支援する 福祉サービス利用援助事業

あんしんサポートねっと

物忘れなどがあり判断能力が不十分な高齢者や知的障害・精神障害のある方などが安心して生活が送れるように、定期的に訪問し、福祉サービスの利用の援助や暮らしに必要なお金の出し入れのお手伝いをします(相談は無料ですが、利用料はかかります)。

このようなことでお困りでは
ありませんか？

- ◆福祉サービスの利用のこと
利用方法が難しくて、どう進めたら良いのかわからない。
- ◆日々の暮らしのこと
大切な郵便物が届いたけれども、どうしたら良いかわからない。
- ◆暮らしに必要なお金のこと
家賃や税金、光熱費の支払いを忘れてしまう。
- ◆大切な通帳や書類のこと
通帳や年金証書などを、どこにしまったかを忘れてしまう。



社協職員(専門員)が、一緒に
お手伝いの方法を考えます。

あんしんサポートねっとでは
このようなお手伝いをします。

- ◆福祉サービス利用援助
福祉サービスの内容や利用方法をご説明します。
- ◆日常生活上の手続き援助
郵便物を整理して、内容をご説明します。
- ◆日常的金銭管理
税金や公共料金等の支払い、預貯金の出し入れのお手伝いをします。
- ◆書類等預かりサービス
大切な書類をお預かりします。





出張心配ごと相談所



少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。

相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

※相談される方はどちらの会場でも相談をお受けします。

| 開設場所 | 開設時間 | 開設日 | | |
|--------------|----------------|--------|--------|--------|
| | | 3月 | 4月 | 5月 |
| 東坂戸団地(公団)集会所 | 午前9時30分～12時30分 | 6日(火) | 3日(火) | 1日(火) |
| 坂戸市福祉センター | 午前9時～12時 | 14日(水) | 11日(水) | 9日(水) |
| 坂戸市文化施設オルモ | 午前9時～12時 | 15日(木) | 19日(木) | 17日(木) |
| 入西地域交流センター | 午前9時～12時 | 23日(金) | 27日(金) | 25日(金) |
| 大家公民館 | 午前9時～12時 | 12日(月) | 9日(月) | 14日(月) |
| 西坂戸自治会館 | 午前9時～12時 | 22日(木) | 18日(水) | 16日(水) |

皆さんからの善意

平成29年9月14日から平成30年1月26日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

| | |
|--------------------|----------|
| 日本キリスト改革派 坂戸教会 | ¥5,000 |
| 株いるま野サービス(ゴルフコンペ) | ¥80,000 |
| 坂戸双葉山草会 | ¥5,800 |
| 株いるま野サービス(せせらぎ盆踊り) | ¥86,000 |
| 石井新町グランドゴルフ | ¥8,950 |
| 福祉であいの広場2017 社協バザー | ¥76,400 |
| 第40回北坂戸公民館文化祭参加団体 | ¥14,555 |
| 浅羽野リズム健康体操クラブ | ¥5,000 |
| 中国式健康体操クラブ | ¥5,000 |
| TEA-TIME | ¥1,000 |
| 革工芸クラブ | ¥1,000 |
| 坂戸市くらしの会 | ¥2,351 |
| 坂戸ガス(株) | ¥80,000 |
| 連合埼玉 川越・西入間地域協議会 | ¥20,000 |
| 鈴木美子 | ¥10,000 |
| 西入間遊技業防犯協力会 | ¥100,000 |
| 西坂戸山車保存会 武蔵城山はやし会 | ¥42,910 |

| | |
|-------------------------|------------|
| ティラピア5 | ¥30,000 |
| 坂戸市民チャリティマラソン実行委員会 | ¥56,907 |
| 公益社団法人 坂戸市シルバー人材センター | ¥10,000 |
| 芳友珠算塾生徒一同 | ¥37,110 |
| 第40回坂戸市民チャリティクリスマス実行委員会 | |
| 代表 坂戸キリスト教会牧師 郷家一二三 | ¥300,000 |
| 匿名(15件) | ¥1,188,099 |

【物品の部】

| | |
|----------------------------------|----------|
| 株宝石 パチンコプラザ ラ・カータ坂戸店 | |
| | お菓子 3箱 |
| 公益社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会埼玉県協会 | |
| | 車イス 1台 |
| 匿名 | 玄米 120kg |

【台風18号大分県災害義援金】

| | |
|----------|---------|
| おはなしデパート | ¥27,749 |
|----------|---------|

広告

●●● 広告募集 ●●●

ご覧の「はんどtoはんど」へ掲載する広告を募集しています。

- ◆掲載方法 年3回発行「はんど to はんど」へ掲載
- ◆掲載規格 縦50mm×横90mm
- ◆掲載料金 1号につき 1区画 15,000円

*その他詳細は坂戸市社会福祉協議会 ☎283-1597 まで

どんなお葬儀をご希望ですか？

無料 事前相談 実施中

●安心しておまかせください●坂戸市日の出町11-13

かのと葬祭

☎0120-590-599 坂戸駅北口 徒歩4分

| 日にち | 内容 |
|----------|--------------------------------|
| 3月22日(木) | 聞こえない世界とは ～聴覚障害者の方をゲストに迎えて～ |
| 4月26日(木) | おやつ!! 大家で楽しい紙芝居 |
| 5月24日(木) | 体験してみよう!! ～弱視の見え方～ |

4月から「大家公民館」(坂戸市森戸445)に会場が変更になります。

お間違いのないようにご参加ください。

7 使用済み切手整理ボランティア

皆さんから届けられた使用済み切手を整理するボランティアを募集しています。楽しくおしゃべりをしながら活動しませんか？

日にち 3月22日(木)・4月26日(木)
5月24日(木)

時間 13:00～15:00

場所 ボランティアビューロー
(坂戸市福祉センター内)

問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

8 出張ボランティアサロン

市内の3か所で出張ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら、情報交換や仲間作りをしませんか？(出入り自由・無料)

問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

◆出張ボランティアサロン『ウエルシア鶴舞厚川店』

日にち 3月28日(水)・4月25日(水)
5月23日(水)

時間 10:00～11:30

場所 ウエルシア鶴舞厚川店ウエルカフェ
(厚川58-4)

出張ボランティアサロン『こすもす』および『北坂戸』についての詳細は、社協ホームページにてご確認ください。

9 使用済み切手を集めています

消印が押してあり、紙がついたままの「使用済み切手」を回収しています。集まった使用済み切手は地域福祉推進のための事業資金として役立てられます。

市役所、各出張所、公民館、一部郵便局等に回収箱がありますのでご協力お願いいたします。



平成30年度「ボランティア活動保険」の加入手続きを！！

平成30年度のボランティア活動保険の加入手続きを開始しました。

この保険はボランティア活動中にケガをした場合の「障害保険」と第三者の身体や財物に損害を与えた場合に見舞金および賠償金を支払う「賠償責任保険」がセットになっています。

保険期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(年度切り替えのため、平成29年度加入している方も再度手続きが必要です)

加入できる方

ボランティア個人またはグループ

年間保険料

| | Aプラン | Bプラン |
|-------|------|------|
| 基本タイプ | 350円 | 510円 |
| 天災タイプ | 500円 | 710円 |

<被災地で活動する方は天災タイプの加入が必要です>



クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911



ボランティア募集

1 介護老人保健施設 やまぶきの郷

洗髪後のドライヤーかけ・レクリエーションの手伝い・楽器演奏披露等のボランティアを募集します。

日 時 内容によって異なります。
時 間 10:00~16:00の間で調整
場 所 やまぶきの郷 (多和目330)
対 象 小学生から一般
申 込 先 弓削田・関口 ☎ 287-1155

2 ガーデンキーパーボランティア

市内福祉施設の庭や花壇の整備など、お手伝いしていただける方を募集します。
(男性の方も大歓迎)

日 時 応相談
場 所 ①シャローム・ガーデン坂戸
(新堀1-1)
②さかど療護園(中小坂80-2)
問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

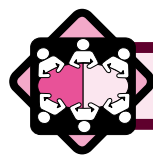


学 ぶ

3 認知症とアロマセラピー

認知症予防に役立つアロマセラピーを、施設や家庭でも継続できるようにお伝えします。

日 時 3月24日(土) 13:30~16:30
場 所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)
定 員 30名
参 加 費 3,000円(アロマグッズのお土産つき)
申 込 先 アロマケアチーム プチマイн
阿部 ☎ 090-8454-9196



交流・集う

4 “ダンディー'S ~男の料理教室~”参加者募集

女子栄養大学ECOS(エコス)では、50歳以上の男性を対象に、『美味しい 減塩料理』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 3月25日(日)、4月22日(日)
10:00~13:00

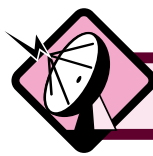
5 “スマイルレディー'Sキッチン”参加者募集

女子栄養大学ECOS(エコス)では、50歳以上の女性を対象に、『代謝アップ献立』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 3月18日(日)、4月15日(日)
10:00~13:00

4 5 共通

場 所 女子栄養大学 香友会館
(千代田3-18-21)
定 員 10名(2回とも参加できる方)
<応募者多数の場合は抽選>
参 加 費 1,600円(800円×2回)
持 ち 物 エプロン、三角巾、上履き
申 込 方 法 住所・氏名・電話番号を明記の上、下記まで往復ハガキで申し込み
(応募メ切3月4日)
〒350-0288 坂戸市千代田3-9-21
女子栄養大学 学生担当「ECOS」宛て
問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

6 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場 所 ボランティアビューロー
(坂戸市福祉センター内)
時 間 10:00~12:00
問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

今月は…

**コミュニティーカフェ
お茶の間**

中富町3区

地域の
扉をひらいて…



このコーナーでは、
市内で取り組んでいる
サロン活動をご紹介します。
市内にたくさんのサロンの花が
咲くことを期待して

ふれあい・いきいきサロン「コミュニティーカフェお茶の間」では、中富町集会所を利用して、毎月第4土曜日の午前10時～午後3時の間で「物作り」や「食事会」を中心に活動を行っています。

スタッフの一人が、仕事の関係で海外生活を送っていた時に、近隣の住民が集まって交流するコミュニティーサロンを目的の当たりにし、中富町の地でもこの体験を活かしたいという思いから、サロンが立ち上がりました。

サロンを発足して5年が経過。今では、サロン活動中のスタッフ、参加者の意思疎通

もピタリです。「物作り」で困っていると、スタッフや参加者が直ぐに駆け寄り、手助けを行います。

参加者の方々からは口々に「物作りは形に残り思い出になる」、「地域の交流の場が少ないので憩いの場になってほしい」などのサロンに対する期待が寄せられています。

何よりも、参加者一人ひとりが「笑顔に溢れサロンを楽しみにしています。この「笑顔」がスタッフ一同の原動力となっています。それが、ふれあい・いきいきサロン「コミュニティーカフェお茶の間」です。

聞いてーうちのサロン自慢

サロン開催時は一人でも多くの方に気軽に参加してもらいたいという思いから、いつでも出入り自由の「フリースタイル」の形をとっています。

また、比較的男性参加者の方も多く男女問わず交流を深めています。サロンの企画も参加者が率先して案を出してくれるのも魅力の一つです。

「コミュニティーカフェ

お茶の間」のこれから

「気ままに、押しつけないスタイル」を維持し、臨機応変さを持てるサロンを今後継続していきたいです。また、世代は問わず多くの方に参加していただきたい。そのためには、地域の子ども会などの交流を更に深め、行く末は子どもから高齢者までの多世代間のふれあいの場を設け、地域福祉に貢献できれば幸いです。



◇市内65歳以上の高齢者 28,512人 男13,188人 女15,324人 高齢化率28.1% (1月1日現在)